

各報道機関様

令和6年5月10日  
株式会社 空ミュージック  
代表取締役社長 花畑 秀人  
問い合わせ先 03-3270-3707  
hanabata@soramusic.co.jp

## 石川さゆりさんのヒット曲「能登半島」で震災復興支援

### 作曲家・三木たかしの事務所「株式会社空ミュージック」が著作権使用料を寄付

「津軽海峡・冬景色」（歌：石川さゆりさん）や「時の流れに身をまかせ」（歌：テレサ・テンさん）など数多くの楽曲を生み出した作曲家・三木たかし（1945～2009年）が創設した「株式会社空ミュージック」（東京都中央区）は、今年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災された方々への支援および被災地の復旧・復興に役立てていただくため、三木が作曲した楽曲「能登半島」の著作権使用料の一部を、石川県の義援金窓口である「石川県令和6年能登半島地震災害義援金」口座に寄付させていただくことを決定しました。

若い女性の恋心を綴った楽曲「能登半島」（作詞：阿久悠さん、作曲：三木たかし）は、1977年5月に発売された歌手・石川さゆりさんのヒット曲。同じ阿久・三木コンビで生み出された「津軽海峡・冬景色」に続く16枚目のシングルで、石川さんの代表曲の一つです。夏から秋にかけての能登半島が歌詞の中に表現され、「ご当地ソング」としても長年愛されてきました。

1回目の災害義援金への寄付は、2024年度最初の「能登半島」著作権使用料取りまとめ月となる5月より実施、以後、2024年度中に「能登半島」で発生した著作権使用料を随時取りまとめ、複数回に分けて寄付させていただきます。

なお、偶然にも本日5月10日は「能登半島」が47年前にリリースされた日であり、明日5月11日は三木の15回目の命日になります。

「令和6年能登半島地震」により被災された方々とご家族、そして関係する皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く、被災された方々が普段の生活に戻れますことを、そして、被災地の復旧・復興が進みますことを心よりお祈り申し上げます。

### ■三木たかしプロフィール

作曲家。1945年1月12日、東京都生まれ。10代の頃から音楽の道を歩み、1958年には作曲家の船村徹氏に、翌1959年にはジャズベーシスト・作曲家の小野満氏に師事。1967年に「恋はハートで」で作曲家デビューを果たし、「夕月」や「禁じられた恋」「みずいろの手紙」など数多くのヒット曲を生む。特に「津軽海峡・冬景色」「時の流れに身をまかせ」「夜桜お七」などは、昭和・平成を通じて愛される楽曲となった。TVアニメ「それいけ!アンパンマン」のオープニングテーマ「アンパンマンのマーチ」の作曲のほか、「劇団四季」による「ミュージカル李香蘭」に楽曲を提供するなど、演歌からポップス、ミュージカル、アニメソングまで、多彩なジャンルの楽曲を生み出し、2005年には紫綬褒章を受章。その後、咽頭がんにより声を失うが、最後まで楽曲を創り続け、2009年5月11日、64歳で死去。

三木たかし、空ミュージックについて、さらに詳しくお知りになりたい場合は、三木たかしのオフィシャルサイトである空ミュージックのホームページ (<http://www.soramusic.co.jp>) をご覧ください。

問い合わせは、03-3270-3707（花畑）までお願いいたします。

何卒よろしくお願いたします。

株式会社 空ミュージック  
代表取締役社長 花畑 秀人  
問い合わせ先 03-3270-3707  
hanabata@soramusic.co.jp